

西大島地域 まちづくりニュース



Vol.5 2018年3月 発行：西大島地域まちづくり協議会

◆ まちづくり協議会のこれまでの活動成果を地域の皆さんへ報告しました！

協議会活動の成果品を展示するパネル展示会を平成30年1月25日から27日に行い、協議会活動の成果発表会を平成30年1月28日に行いました。展示会、発表会ともに活動の成果が西大島地域内外多くの方の目に触れる機会となりました。

展示、発表した成果品は今までの協議会活動にて参加者が作成したもので、大きなまち歩き地図や、生活シーンカード・目標イメージカードを設置した西大島地域の模型は来場された多くの方に興味を持っていただきました（2ページ参照）。



発表会 ブース型式での活動報告の様子

◆ 第4回西大島地域まちづくり協議会を開催し、まちづくり提案を決定しました！

平成30年2月28日、第4回まちづくり協議会を総合区民センターにて開催しました。協議会では展示会と発表会についての報告後、前号のまちづくりニュースで地域の皆さんにご協力をお願いしたまちづくり案（素案）に対するアンケートにて寄せられた意見について話し合い、まちづくり提案を取りまとめました（3,4ページ参照）。



まちづくり協議会の様子

◆ まちづくり提案書を江東区へ提出しました！

平成30年3月8日、西大島地域まちづくり協議会より江東区へ「まちづくり提案書」を提出しました。江東区は提案書をもとに「まちづくり方針」を検討・作成する予定です。

久染健夫氏 講演 「西大島地域の歴史と魅力」

発表会では、江東区大島生まれであり中川船番所資料館在勤の久染健夫氏より講演がありました。講演では「西大島地域の歴史と魅力」というテーマにて、西大島地域の変化や活気のあるまちの思い出を昭和30年頃のまちの写真を見せながら、また古地図を比較しながら語っていただきました。久染氏からは最後に「まちには人の動きがなければいけない、動きを生み出すためのランドマークが求められている」とのお話がありました。

まちづくり案(素案)などの活動成果を報告する、パネル展示会と発表会を開催しました。

◆ パネル展示会には 173 名もの来場者がありました！

協議会活動の成果を報告するパネル展示会を平成 30 年 1 月 25 日から 27 日に総合区民センター展示ホールにて行い、3 日間で 173 名の来場がありました。来場者には、まちづくり案(素案)と展示内容や協議会活動に関するアンケートを行いました。

◆ 地域の皆さんと西大島のまちづくりについてともに考える機会となりました。

協議会活動の成果を報告する発表会を平成 30 年 1 月 28 日に総合区民センターレクホールにて行い、44 名の来場がありました。前半は、学識経験者として協議会に参加いただいた芝浦工業大学 志村教授によるミニレクチャーと、中川船番所資料館 久染氏による講演が行われました。後半は、勉強会参加者によりまちづくり案(素案)などの活動成果の発表をブース形式で行いました。多くの来場者と勉強会参加者が言葉を交わし、西大島の現状と将来像を確認する機会となりました。発表会でもパネル展示会と同様のアンケートを行いました。



パネル展示会の様子



発表会の様子

----- 展示会・発表会来場者からの感想 -----

- ・ 掲示物も見やすく、分かりやすい。また、模型を見て具体的なまちづくりの将来像をイメージできてとても良かった。
- ・ 現状を知り、より良い住みやすいまちにするにはどう変わっていけば良いのかなかなか個人で考える機会というのはありませんが、こういった活動は、住んでいる人が主役となってまちづくりをしているという意識、自分たちのまちだという意識を持つ良い機会になると感じました。
- ・ 地図では地元なのに意外と知らない場所が知れて良かったです。
- ・ 各ブースに説明していただける方がいて、分かりやすかった。
- ・ 西大島の歴史から新しい将来像まで聞けて大変ためになりました。今後も新しい西大島のまちを創る為、がんばっていただきたい。
- ・ 今後の西大島地域の活性化の為にも、様々なまちづくりが進展して欲しいと同時に、自身のまちに対する考えを深くしていきたいと感じました。



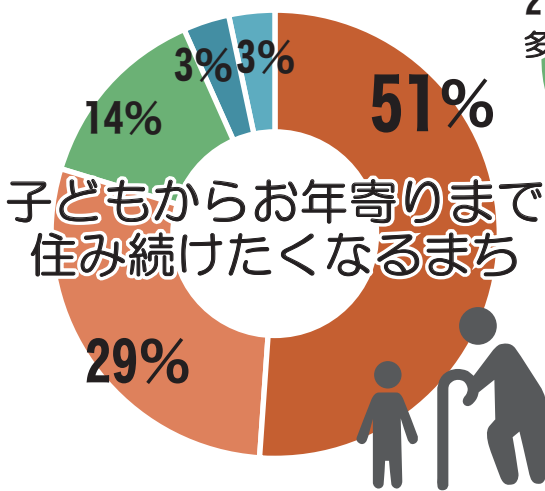
回収 アンケートにご協力いただき、 477件 ありがとうございました。

◆ テーマ、5つの目標ともに概ね高い評価でした。

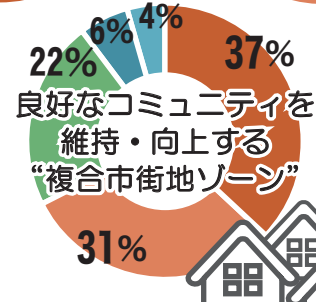
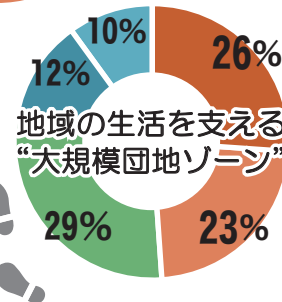
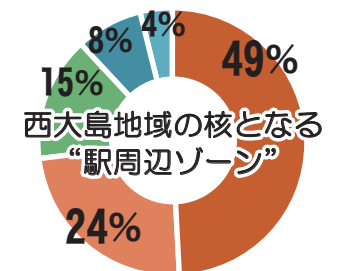
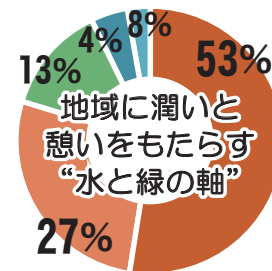
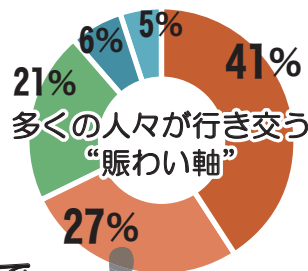
問1は「まちづくり案（素案）のテーマ」が西大島地域の将来像にふさわしいか、問2は「まちづくり案（素案）の5つの目標」について地域の目標としてふさわしいかを5段階で評価していただきました。

■ 5（ふさわしい） ■ 4（ややふさわしい） ■ 3（ふつう） ■ 2（ややふさわしくない） ■ 1（ふさわしくない）

問1 テーマは西大島地域の
将来像にふさわしいか



問2 5つの目標について地域の目標としてふさわしいか



◆ まちづくり案（素案）の修正に向けた検討項目が見られました。

問3では「まちづくり案（素案）について良いと思った点、追加・改善すべきと思った点」を自由に記述していただきました。

自由記述意見の一例

- ・ まちの良いところを活かしつつまちづくりを推進している点が良い。
- ・ 賑わい軸に歩行者および自転車の通行空間を設けている点が良い。
- ・ バリアフリーの対象は高齢者だけでなく、子供・障害者・妊婦さん等、もっと表現を拡大しても良いと思う。
- ・ 高齢者福祉施設の整備は駅周辺でなく団地ゾーンのほうが良いと思う。

志村秀明教授 ミニレクチャー 「まちづくり協議会の意義」

発表会では「まちづくり協議会の意義」というテーマで、今まで協議会活動をご支援いただいた芝浦工業大学の志村秀明教授よりミニレクチャーがありました。神戸市真野地区について、阪神淡路大震災以前から行われていたまちづくり協議会の活動が、大震災後の復興に大きな影響を与え、様々な復興プロジェクトを実現することができたとのお話がありました。真野地区の事例によりまちづくり協議会の重要性が全国に広まり、現在に至るそうです。西大島地域においても「地域の人々の自主的な活動が大事」であるとのお話がありました。

まちづくりアンケートの結果を踏まえて、まちづくり提案を決定しました！

◆ 第4回協議会にて協議し、まちづくり提案の“駅周辺ゾーン”、“大規模団地ゾーン”について一部修正しました。

第4回協議会では、展示会・発表会とまちづくりアンケートの報告がありました。まちづくりアンケートの報告では、テーマと5つの目標に対して概ね評価が高かった事を確認し、あわせて自由記述についても確認を行いました。その後の意見交換では、「バリアフリーは高齢者だけではなく障害者も対象としてほしい」というアンケート結果を受けて、まちづくり案（素案）に「障害者」という言葉を追記することとしました。“駅周辺ゾーン”では一文を「高齢者福祉施設の整備やバリアフリー化など高齢者・障害者に配慮」と修正し、また「高齢者福祉は“大規模団地ゾーン”にも必要」というアンケート結果を受けて、“駅周辺ゾーン”で修正した一文と同じものを“大規模団地ゾーン”にも記載することとしました。以上の修正と事務局より提案があった実現に向けた要望の一文を加えて、まちづくり提案書としてまとめました。

西大島地域の核となる“駅周辺ゾーン”



西大島地域の中心に位置する西大島駅周辺で、地域核にふさわしい様々な機能の集積により、西大島地域全体の利便性を向上します。

- ・ 商業施設、公共公益施設等の様々な機能を集積
- ・ 人々が集まって交流できる広場の創出
- ・ 高齢者福祉施設の整備やバリアフリー化など高齢者・**障害者**に配慮
- ・ 地域核にふさわしい高度利用を推進

障害者についても、バリアフリー化などの対象として記載

地域の生活を支える“大規模団地ゾーン”



クリニック等の生活支援施設も入居している大規模団地では、団地の居住者以外の人も集まって交流できる空間を維持・向上します。

- ・ 大規模団地の広場の利用を促進し、多世代・多国籍の人々の交流を促進
- ・ 生活支援機能や防災拠点機能の維持
- ・ 高齢者福祉施設の整備やバリアフリー化など高齢者・**障害者**に配慮

“大規模団地ゾーン”にも高齢者福祉に関する一文を記載

「西大島地域まちづくり協議会は、この西大島地域まちづくり提案を踏まえて江東区がまちづくり方針を策定し実現化を図る時には、それにより影響を受ける可能性のある住民や関係権利者等への丁寧な対応と最大限の配慮を江東区に求めます。」

事務局より提案があった一文を追加記載

※ まちづくり提案書の全文は江東区ホームページよりご確認ください。

[西大島地域まちづくり協議会](#) [検索](#)



お問い合わせはこちらまでお願いします。

実施主体：江東区 都市整備部 地域整備課

委託コンサルタント：一般財団法人 首都圏不燃建築公社

まちづくり相談事業 西大島地区担当

TEL:03-3436-2145 FAX:03-3436-6877